

学校経営の重点と具体策

創 立	昭和41年10月1日(53年目)		
児 童 数	男子124名	女子124名	合計248名 (平成31年4月9日現在)

学校教育目標

豊かな心を持ち、活力にみちた子どもの育成

経営の基本方針

「一人一人を大切に、個を見つめ、能力に応じ、的確に支援していく教育の推進と充実をめざす」		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成 ○ 家庭・地域・関係機関との連携 ○ 家庭・地域に開かれた、信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学校経営の充実 (2) 児童が安心して生活し、充実した学びができる学校 (3) 教育課程の本旨に基づいた教育 (4) 地域に根ざした教育 (5) 職員研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> → 全職員が学校経営参画 → 安心安全な居場所づくり → 授業改善(わかりやすい授業、達成感のある授業) → 情報発信(学校便り、HP、授業参観、学校行事等) → 指導力の向上と共通理解

経営の重点と具体策

☆当たり前前のごとが、当たり前前にできる子どもを育成する

あ	や	め
あ かるい笑顔と元気な体	や さしい心と思いやり	め あてをもってがんばる子
健康と安全に関心を持ち、自ら運動に励む、健康で体力のある子〈体育〉	思いやりの心を持ち、進んで働き、責任を果たす、心やさしい子〈徳育〉	学び方を身につけ、進んで学習に取り組む確かな学力のある子〈知育〉
<p>◆健康な体や安全は、自分自身で「保ち、守り、育てる」という主体的活動を通して、その素地を養う。</p> <p><健康づくりの推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校と家庭との連絡を密にして、基本的生活習慣の定着を図る。 ○学校保健安全委員会の積極的活用 ○体育科学習の充実 ○体力づくりの励行と実践 <ul style="list-style-type: none"> ・時期や季節に合わせた、全員参加型の体力増進の推進(健康づくりカードの活用) ・委員会活動の活性化 ・屋外での遊びや体育活動の奨励 <p><安全教育・安全管理の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実践的・実地的な交通安全指導、防犯・防災安全指導、避難訓練の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・実践的な交通安全教室、防犯教室、防災訓練の実施 ・方面別集団下校の実施 ・地域防犯組織、セーフティウォッチャーとの積極的な連携 ・緊急時の対応についての徹底した共通理解 ○あいさついっぱい運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「笑顔で元気なあいさつ運動」の推進 ○食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・給食指導の充実 ・栄養士等の積極的な学習、指導への参加 	<p>◆やさしい心と思いやりがあり、明るく・楽しく・生き生きと生活できるようにする。</p> <p><一人一人の教育的ニーズと目標に応じた教育(特別支援教育)の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の推進及び生徒指導・教育相談活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・校内支援体制の充実及び生徒指導・教育相談活動の充実 ・個別的教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用 ・合理的配慮の提供 ・ケース会議の充実 <p><心の教育(特別活動・道徳教育)の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会性を身に付ける場、児童自ら企画・運営できる場を設定した学級指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの励行 ・ふれあい活動(たてわり活動)の充実 ・児童会、委員会、学級活動の充実 ・清掃活動、奉仕活動の充実 ○道徳教育の充実 ○いじめ問題の撲滅 ○教室環境の整備、校内外環境の整備 <p><環境教育の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然・生命を大切にしている心の教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・園生の森公園等の積極的活用 ・動植物の飼育や栽培活動の推進 ・地域と連携した美化活動の取組 <p><地域の自然・施設・人材を生かした学習の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ○いきいきセンター、セーフティウォッチャー等との交流 	<p>◆一人一人の児童に基礎・基本を身につけさせ、自ら考え、学習する力をつけさせる。</p> <p><確かな学力の育成></p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の定着のための工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・付けたい力の明確化 ・導入を含めた授業の工夫 ・学習形態の工夫(TT指導・少人数指導の充実) ・「わかった」「できた」が実感できる、喜びを感じられる学習指導の充実 ・チャレンジタイムと読書タイムの有効活用 ○家庭学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学年×10分の励行 ・児童および保護者への意識付け <p><興味関心を高める学習指導の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ○移動教室、農山村留学、げんきキャンプなど宿泊学習の充実 ○校外学習など体験学習の充実 ○読書習慣の定着

— 本校の研究 —

研究主題：進んで学習に取り組み、確かな学力のある子どもの育成			
研究の副主題・視点			
国語部会		特別支援教育部会	
副主題	国語科「読むこと」の学習を通して	副主題	一人一人が「わかった」「できた」を感じることができる授業をめざして
視点	視点1 見通しをもち主体的に学ぶための手立て 視点2 児童自身が学びを自覚するための振り返り	視点	特別支援学級 ことばの教室 LD等通級指導教室
		} 各学級・教室で設定	